館邑会

理事長挨拶

常日頃、私ども法人にご支援ご協力頂いてますことを感謝申し上げます。

コロナが感染症２類から５類に移行して１年が過ぎました。しかし、コロナ以前の日常に戻れていないのが現状です。万全と思う感染対策をしても、コロナに感染してしまう事例もありました。それでも前に進むために本年度からは、以前の行事も復活させていこうと考えています。

昨年度に一部オープンした日中支援型グループホーム『がじゅまる』も４月でフルオープンとなりました。私ども法人では、地域のニーズと利用者の希望を叶えられるよう、自立支援のための入所事業に力を入れていこうと考えています。利用者の方々が一番身近な地域で生活をして支援を受けられる事が理想です、その理想に近づけるよう運営してまいります。

障がい者と健常者が、分け隔て無く共生できる社会実現のため、行政・地域の方々と進めていけたらと思います。

結びに、さらなるご指導ご鞭撻をお願いし理事長挨拶とさせていただきます。

理事長　山本　樹

陽光園

新しい風

今年度、法人職員の異動により新しい職員が来られました。新体制になった事で新しい風が入りました。これからのひとり一人に必要になることを考えながら「スケジュール化」を諸先輩方を筆頭に力を入れて、皆で奮闘しています。各班の部屋で行ったり、コーディネーター室といった個室なども利用しています。個室を使用する事で刺激を減らし、環境を整えた中で本人に伝えるようにしています。そういった工夫をする中で、今までなかなか新たな取り組みを進めることのできなかった利用者の方達にも徐々に浸透して少しずつですが取り組めるようになってきました。今まで行ってきた活動の一部も行いながらも新しい事を取り入れたり、内容は変更せずに絵カードで提示をして、より分かりやすいように視覚支援を行っています。また、秋にはお楽しみ会として好評のキッチンカーを呼んで楽しく食事会を開催しました。利用者の方達も喜んでくれていました。利用者さん一人ひとりの喜んだ姿を見て職員も笑顔になれました。今後も利用者さんにとって分かりやすく、楽しくいられるような支援に繋げていけたらと思います。

生活支援員
勤続３年　寺内　健一